【教材･教具の紹介】

本校で活用している教材・教具を紹介します。用途別に分類してあります。どれもふだんの授業の中でとても役立つ優れものばかりです。貸し出しも行っておりますので、お気軽にご相談ください。

掲載している他にも本校には、肢体不自由をはじめとして様々な障がいのある児童生徒に対応できる多種多様な教材・教具があります。随時追加して紹介していく予定です。ぜひ、またご覧ください。

（相談支援部）

バランス保持用　教材・教具

番号	教　材　名	使　い　方	写　真	使用目的・備考
1	セラピーボール 大・中・小 （ピーナッツ型）	仰向け、うつぶせ、またぐ、など様々な使い方があります。 仰向けで乗ることで肩、胸、お腹などのストレッチをすることができます。 うつぶせで乗ることで、手のひらや膝での体重支持の練習をすることができます。 ロデオのようにまたいで座ることで左右方向へのバランス練習などが行なえます。	 	動きが一方向であるため、球状のものより安定しています。

2	バランスボード① （円盤型）	つかまり立ちをしながら、または座ってボードの上でバランスをとる練習をすることができます。 自分で揺らしたり、揺らされたりしながらバランスをとる練習を行ないます。 前後左右、斜めの様々な方向に傾き、揺れます。		・立位バランスの向上 ・前庭感覚への刺激
3	バランスボード②	上記のバランスボード①と異なり、揺れ方は一方向のみです。 足を左右または、前後に開き、立位や座位でバランス保持の練習を行ないます。		・座位・立位バランスの向上 ・前庭感覚への刺激
4	トランポリン（小）	トランポリンとしてだけではなく、立位バランスの練習として、写真のように使うことができます。		・座位・立位バランスの向上 ・前庭感覚への刺激
5	ロール	またいで座り、左右方向へのバランス練習を行うことができます。 また、うつぶせや仰向けで乗って前後方向への揺れや手で身体を支える練習ができます。	 	・座位バランスの向上 ・体幹・上肢の支持性、筋力の強化

歩行器・移動用具

番号	教　材　名	使　い　方	写　真	使用目的・備考
1	歩　行　器 （ＳＲＣウォーカー）	サドルに乗り、体幹前面をパッドで支えることができるので、安定して歩くことのできる歩行器です。	 	
2	歩　行　器 (P.C.W) ［ポスチャー・コントロール・ウォーカー］	直立した立位姿勢を保ちやすく、より自然な歩行姿勢を保つことができます。		手でグリップを握っていられることが必要です。骨盤の位置を矯正することができるオプションもあります。
3	フリークローラー	うつぶせで乗り、四つばいや、肘ばいなどの移動練習を行なったり、上肢で身体を支えたりする練習を行なうことができます。	 	

4	スクーターボード （キャスター付き）	うつぶせで乗り、手の力を使って床面を移動する練習を行うことができます。 股関節の内転防止パッドがあるので、股関節を外転位に保つことができます。		上肢で身体を支えたり、移動したり、方向転換をするなど、自由な移動や運動ができます

姿勢保持用教材・教具

番号	教　材　名	使　い　方	写　真	使用目的・備考
1	らくちゃん	あぐら、割り座、または長座位などの姿勢で、床上での学習や活動時の前傾姿勢を保持するための道具です。 体幹前面のバーに身体をもたれかけて身体を支えます。このとき、脇の下には神経や血管が密集しているので長時間の使用で圧迫しないように注意します。	 	・視野の拡大 ・座位バランスの向上 ・上肢機能の向上 ・目と手の協調性の向上
2	クッションチェアー	股関節を深く曲げて座ることができるので、筋緊張のコントロールが難しいお子さんでも緊張を抑えてリラックスした姿勢で座ることができます。 三角マットを下に敷くことで後傾（または前傾）させることができ、目線を上げて、リラックスした座位姿勢を保持することができます。	 	快適で安定した姿勢ではありますが、長時間の使用は避け、１時間毎の姿勢変換を行うことが必要です。

3	ラブモーリー	体幹や上肢に触れる面積が大きく、大腿部にフィットするため、安定した前傾姿勢を保つことができます。床の上だけでなく、車の中での姿勢保持用具として使用できます（シートベルトを必ず着用してください）。	 	床面で使用する場合は、骨盤が後傾しないよう、お尻を少し高くして座るとより安定します。
4	クッション	仰向け、うつぶせ姿勢の保持など、様々な使い方ができます。	 	

立位保持用教材・教具

番号	教　材　名	使　い　方	写　真	使用目的・備考
1	**プロンボード**	身体状況に合わせて作ることができるセミオーダータイプの木製の立位台です。 クッション性のあるパッドを使用することができるので、肌への接触を優しくすることができます。		・筋や骨への荷重 ・視野の拡大 ・呼吸・消化機能の活性化 ・上肢の活動範囲の拡大など
2	**ガゼル**	骨盤部や膝のベルトで固定をして立つことができる既製品の立位台です。 お腹側をつけて前傾位で立つだけでなく、背中をつけて後傾位で立つこともできます。		・筋や骨への荷重 ・視野の拡大 ・呼吸・消化機能の活性化 ・上肢の活動範囲の拡大など

その他の教材・教具

番号	教　材　名	使　い　方	写　真	使用目的・備考
1	**エアレックス （マット）**	衝撃吸収性が高いので、マット上動作の練習や座位保持練習、ストレッチや筋力強化トレーニングなどを行なう際に使用します。		
2	**ストレッチング ボード**	ふくらはぎの筋（下腿三頭筋）のストレッチを行なうことができます。0 度～30 度までの背屈角度の設定が可能です。		ふくらはぎの真ん中がよく伸ばされます。
3	**もぐらたたき**	膝立ち姿勢、セラピーボールなどを使いながら行なうと、座位保持練習、バランス練習を行なうことができます。		・座位保持練習

				・上肢機能訓練 ・目と手の協応動作の練習
4	訓　練　台	10 ㎝、20 ㎝、30 ㎝、40 ㎝台のセットです。 歩いて昇り降りすることで低めの階段昇降の練習や、椅子代わりにして座位保持練習、椅子からの立ち上がり練習などに使うことができます。	 	・段差の上り下り（応用歩行） ・座位保持練習 ・立ち上がり動作など
5	バースイング	よじ登ったり、しがみついたりする活動や、回転運動、回旋運動、振り子運動の直線、回転性の加速度などの刺激により、前庭感覚を刺激することができます。		
6	プラットフォームスィング	座位、立位、腹臥位などで乗ることができます。 バランス感覚や姿勢のコントロールなどの学習ができます。	 	

7	肋　木 （ろくぼく）	立位保持や立ち上がりの練習ができます。	 	
8	音の出るマット	応用歩行、立位バランス練習などの練習ができます。 踏む所に応じて、異なる音が出ます。		
9	トーンチャイム	軽く振るだけで音を鳴らすことができます。 ２オクターブ（25 本）の音階が揃っています。		
10	ハンドブロック	腕立て伏せや、長座位でプッシュアップの練習ができます。 上肢を支えにして座り直したり、移乗動作を行なったりする際に必要な、上肢、体幹の筋力強化をすることができます。		

11	**箸ぞうくんⅡ** **（右手用・左手用）**	上肢の麻痺や震え、関節の可動域制限、筋力低下がある場合でも、簡単に箸を使って食事をすることができます。 箸ぞうくんⅡは耐熱温度が 100 度なので、食器洗浄機や乾燥機も使うことができます。 箸の長さやバネの強さなどは、メーカーにオーダーメイドで注文することができます。	 （通常の箸） （箸ぞうくんⅡ）	